



応用物理学会北陸・信越支部発表奨励賞 第7回(2002年度)応用物理学会北陸・信越支部発表奨励賞受賞者紹介

応用物理学会北陸・信越支部
支部長 安達 正利

本支部では、若手支部会員の奨励のため、1996年度から、「発表奨励賞」を設け、表彰してきました。本年度は2002年12月14、15日に富山県立大学で開催した支部学術講演会発表者の中から第7回目の受賞者を選出しました。一般講演114件の中から推薦された候補者に対して、研究目的・意義、内容、理解度、質疑応答などを慎重に評価した結果、下記の方々が発表奨励賞受賞者として表彰されました。(2003年2月1日表彰) 本賞が受賞者、及び若手研究者の研究の奨励となることを期待します。

応用物理学会北陸・信越支部第7回発表奨励賞受賞者(敬称略)

発表奨励賞受賞者 (所属)	支部学術講演会 講演番号	講演題目 (受賞者以外の共著者の所属:共著者)
鷲尾 司 (長岡技術科学大)	1B-4	セラミックススイスカー冷陰極を用いた面発光素子 (長岡技術科学大:大塩茂夫, 齋藤秀俊)
田本 誉 (長岡技術科学大)	1D-4	液晶光導波路の簡易作製及び動作評価 (長岡技術科学大:小野浩司)
豊川 慶 (金沢大・工)	1E-4	X線照射した絶縁材料の変形時における発光 (金沢大・工:中村昭一, 稲部勝幸)
山田 博志 (金沢工大デバイスシステム R&D センター)	2A-13	蒸着法による β -FeSi ₂ 膜の生成条件の検討[II] (金沢工大デバイスシステム R&D センター:南内 嗣, 宮田俊弘, 石井 恂)
鈴木 信吾 (金沢工大デバイスシステム R&D センター)	2B-4	新規な p 形 Cu-Co-O 系半導体薄膜のスパッタ法による作製 (金沢工大デバイスシステム R&D センター:宮田俊弘, 石井 恂, 南内 嗣)
辻 俊江 (富山大・工)	2D-4	メッシュによりドープ制御された白色有機 EL 素子による高効率化の検討 (富山大・工:中 茂樹, 岡田裕之, 女川博義)

応用物理学会北陸・信越支部発表奨励賞規定

- 本規定は共通規定に則り社団法人応用物理学会北陸・信越支部が若手支部会員に対して行う表彰に関して定めたものである。
- 本表彰は、本支部の学術講演会において、応用物理学の発展に貢献しうる優秀な一般講演論文を発表した若手会員に対し「北陸・信越支部発表奨励賞」を授与し、その功績を称えることを目的とする。
- 表彰対象は本支部の学術講演会で応用物理学の発展に貢献しうる優秀な一般講演論文(ポスターセッションを含む)を発表した本支部会員であり、かつ本北陸・信越支部発表奨励賞をまだ受賞していない者であって、以下の資格を有する者とする。
 - 発表年月日以降の4月1日時点で満28才以下の者。
または発表年月日に於いて大学院修士・博士課程学生である者。
 - 論文の筆頭著者であること。
 - 登録された登壇者であり、かつ実際に登壇した者。
- 論文発表者で、北陸・信越支部会員外(分科会A会員, 相互協定を締結した外国学協会の会員, 共催学協会会員, および非会員)の者は表彰対象としない。
- 受賞者はその年度の本支部の学術講演会・表彰式において表彰する。
- 受賞者には支部長名の賞状を授与し、記念品を贈呈する。
- 表彰は表彰決定時点における社団法人応用物理学会北陸・信越支部長名により行う。
- 支部発表奨励賞委員会は学術講演会において、表彰の対象となる論文を一般講演件数の5%以内を限度として選び、推薦理由を付して役員会に推薦する。
- 役員会は支部発表奨励賞委員会の結果を審議し、受賞者を決定する。
- 役員会は受賞者決定後すみやかに理事会および該当者に通知し、かつ会誌に公示する。
- 本会規定は役員会の承認を経て改定することができる。

付 則

- この規定は平成8年10月21日理事会にて決定。
- この規定は平成8年10月21日より施行する。
平成15年2月1日、発表奨励賞に名称を変更、施行。